

発行所
第359号
2011年
9月15日

静岡県高等学校障害児学校教職員組合
静岡市葵区駿府町1-12
高教組新聞編集委員会
http://www.s-koukyouso.jp/
e-Mail info@s-koukyouso.jp
TEL (054) 254-6900
FAX (054) 254-0814

高教組しんぶんは組合費とカンパによって発行されており、全教職員に配布しています

Let's くみあい
高教組
2面 教職員 健康診断結果より
教育実践 進士竜太郎 (下)

しんぶん 高教組しんぶん

浜岡原発廃炉に五千人

全国各地でも原発ゼロに次々と大集会

猛暑の7月23日、静岡市の駿府公園は5千人もの人々の熱気に包まれました。「浜岡原発の深刻さが増す事故を見て「黙ってはいられない」思いに駆られました。」

「声を大にして廃炉に」と三上湖西市市長

県内の市長や市議会議長の6名の方々もメッセージや賛同の声を寄せました。

①開会あいさつをする林県評議長
②駿府公園を埋めつくした参加者、5000枚の案内ビラはすべて配布されました

三上市長は「浜岡原発は直下型地震が襲うところだ。声を大にして廃炉にせよと呼びかけましょう」と訴え、大きな共感の拍手に包まれました。



パレードに参加した組員

パレードに手を振る市民
集会後、参加者は3コースに分かれ「なくそー!浜岡原発」などと市民に訴えながらパレードしました。街頭から手を振る人、車から共感のクラクションで応える姿も見られました。

子どもの教育と安全を守ろう

～福島から報告～
＜教育署名スタート集会＞
9月3日(土)に静岡市で「教育全国署名・静岡県スタート集会」が開かれ、福島県立高教組の齋藤毅さんが「今、福島の子供たちは」と題して講演を行いました。

視座

この夏休みも、ステイション。どこにもいかず、うちでダラダラと。観光地へ出かけて、混んで、疲れて帰って来れば、2学期の業務に差し障ってしまいますからと、マンガを買ったんです。子どものころに読んだマンガをもう一度、どうしても読みたくなくて。ネットオークションで見つけ、競り落としました。もちろん、全巻一気に、大人買い!「サバイバル」さいつたかを作。日本に大地震が起これ、津波も押し寄せ、すべての街が壊滅状態、ライフラインが完全に失われます。そこに、たった一人、生き残った少年がサバイバルするという物語。クルラーはあきらめ、ベランダに水打ちをして、扇風機の風に当たりながら、一気読み!子どもの時の感動が、あの震災後というにもあり、何倍にもなって蘇りました!少年は、苦勞して、智慧を絞り、水を得て、動物を狩り、草まで食べ、様々な出会いをして、逞しく成長していきます!読了した現在、毎日、感謝して居るんです。屋根があること、蛇口から水が出ること、食べ物があること、そして、電気がつくことに!昨夏、筆者をインテリハイ引率に導いた選手「好きな言葉」「やればできる!」▲そう、節電にも挑戦。暑ければ暑いなりに、暗ければ暗いなりに暮らさず、多少の間は惜しまず、この夏、三三%の削減に成功!▲そう、やればできるんです。この気持ち忘れず、今学期のぎざぎざと思いきま、まずは学校があることに、同僚や生徒がいることに、組合があることに感謝感謝。



根本福島農民連事務局長



11人勸 60歳前の7割水準の給与 現給保障の廃止も

今年度人事院勧告は、震災などの影響で例年より一ヶ月以上遅れ、9月27日ごろと言われている。勧告をめぐる状況として、中央最低賃金審査会の答申が10円以下(静岡は3円)と低く抑えられたり、「給与構造改革」による大

震災、円高、景気後退などの経済状況や、国家公務員給与カット法案が国会に提出されるなどの政治状況があります。

幅な給与削減に対して、激変緩和措置として行われてきた現給保障を12年4月から廃止する意向が示されています。実施されると主に50歳代を中心に大幅な給与削減になります。継続を求めます。高教組は、給与水準改善、諸手当削減阻止、地域手当・通勤手当引き上げ、現給保障継続等を重点課題に、県人事委員会との交渉を強めていきます。

主張

9月2日野田佳彦新内閣が発足しました。民主党政権の2年間で3人目、自民党政権下を含めると5年間で6人目の首相が誕生したことになります。

野田新内閣の政治姿勢

「翼賛政治」と「構造改革路線」への回帰

新政権に対する評価は政治姿勢と政策などに待つこととなりますが、首相とは首から上の質が「違う」と褒めちぎり、手放して歓迎しています。「ミスター増税」と呼ばれている新首相は、復讐の方向とは相容れな

リームの実現だ」「菅前首相とは首から上の質が違」と褒めちぎり、手放して歓迎しています。沖繩基地は辺野古移設、新基地建設の日米合意優先の立場

減税の実施、TPP（環太平洋連携協定）推進、

「構造改革路線」に回帰し、国民不在の「翼賛政治」がすすめられるのではないかと危惧の声を上げています。

震災から6ヶ月、遅々

いのではないかと懸念を指摘せざるを得ません。組閣前から財界総本山・日本経団連などの「財界詣で」をし、米倉弘昌会長は「ジャパンドの強い要望である法人税

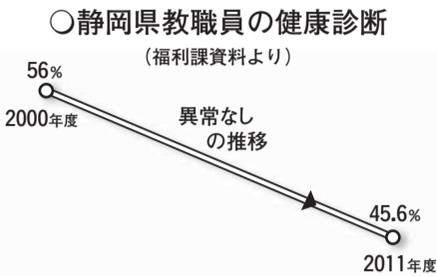
興と社会保障を名目とした消費増税に強い意欲を持ち、来年3月までに法案提出の方針を明らかにしています。また財界閣では財界主導、アメリカ追従の「自民党政治」

です。「高校授業料不徴収」も三党合意のなかで見直しに向かう危険性を抱えています。野田新内閣では財界主導、アメリカ追従の「自民党政治」への回帰は、国民の願いに背き、被災地の復旧や国民生活にさらに深刻な打撃を与えるものとなります。国民生活第一と訴え、国民生活を守り、願いと期待を受けて2年前民主党政権は発足しました。被災者の願う震災復旧・復興に向けて、「連帯と共同」の政治が今もっとも求められています。

としてすまない復旧・復興、国民生活のあらゆる分野で深刻な危機が進行するなか、競争と自己責任の「構造改革路線」への回帰は、国民の願いに背き、被災地の復旧や国民生活にさらに深刻な打撃を与えるものとなります。国民生活第一と訴え、国民生活を守り、願いと期待を受けて2年前民主党政権は発足しました。被災者の願う震災復旧・復興に向けて、「連帯と共同」の政治が今もっとも求められています。

健康で働ける教育行政に

静岡県教職員の健康診断結果より



急増する精神疾患 県立は3校に2名が休職、特休

「精神疾患」による休職者の急増は深刻です。07年度の65人から10年度は96人と、3年で1.5倍です。30回以上の「特休」を含めると、10年度は225人のほりります。

県立学校の場合、10年度で休職34人、特休41人と3校に2人が精神疾患で休んでいます。休職や

特休をとらなくても、苦しい精神状態でかろうじて勤めている人が更に多いことは明らかです。

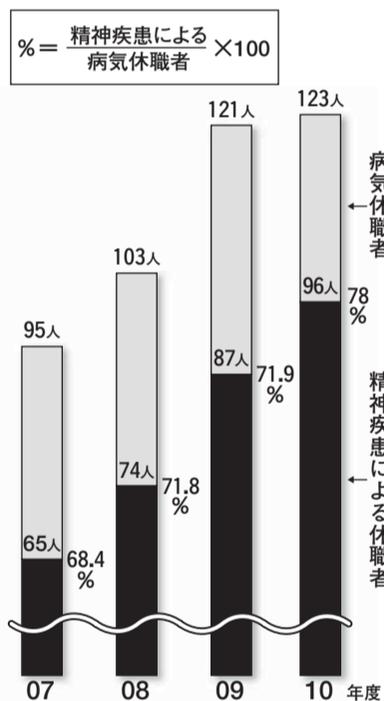
ストレスを増す管理体制の強化と超多忙の勤務実態が大きな要因であることは明白です。県教委は教職員が心身とも健康で働ける体制を整える教育行政に取り組むべきです。

「治療を必要とする」教職員(要医療者)は、昨年度22.7%、約4人に1人となり、10年前の1.7倍と急増しています。

「異常なし」は56%から45.6%に減っています。「経過観察者」を含めると50.7%で、半数の教職員が病気を抱えながら、健康不安の中、教育に携わっている実態が明らかになっています。

「要治療」が四人に二人 「異常なし」は半数

静岡県教職員の精神疾患による病欠休職者の推移



県教委 人間ドック 高齢化を 挙げるが...

健診別の要医療者率の変化(全体)は10年前と比較すると、一般健診で1.4倍、人間ドックで1.6倍。年代別(県立学校と事務局)でも30代以下で1.2倍、40代以上で1.3倍です。県教委が要医療者の増加原因として高齢化を挙げていますが、一般的に得た指摘とはいえません。

要医療者率の変化

健診別(全体)	2000年度	2010年度	倍率
	一般健診	10.2%	14.3%
人間ドック	18.4%	29.8%	1.6倍
年齢別(県立)			
30代以下	7.2%	8.5%	1.2倍
40代以上	22.5%	29.4%	1.3倍

教育実践

高総文祭で優秀賞

定時制で学校新聞を発行して(下)

磐田南高定時制

進士竜太郎

「城が燃える」 飯盛山を訪ねて

8月3日～5日、福島県会津若松市にて第35回全国高等学校総合文化祭が開催されました。ここ会津では、新聞(会津大学にて)・写真・小倉百人一首かるた・吟詠剣舞、そして郡山市で開催される予定だった総合開会式が会津風雅堂に変更されました。

当日、本校定時制生徒会広報の2年女子2人と私は、新幹線を乗り継ぎ、午後3時に会津到着。5時からの交流会まで少し時間があるのので、バスに乗って白虎隊で有名な飯盛山に向かいました。

気温が30度を超える中、生徒を眺めていました。自決した時の年齢は16～17歳。自分達と同じ年齢の死を改めて感じた様でした。残念ながら木が生い茂り、城は見えずでしたが、「会津に来た」という感慨が湧きました。



2日目、もう一人の女子は、交流新聞作りを離れ、総合開会式に出席。実は、事前に静岡県高総文祭事務局から、静岡県代表として総合開会式のスピーチを依頼されたのです。午前9時、鶴ヶ城に近い会場に集合。2度のリハーサルを経て、午後1時30分から本番です。地元の高校生ブラスバンドの力強い演奏の中、「お茶の香りにみかん」と温泉、富士っぴー魂でがんばるぞー」と見事に決めてくれました。生徒も「緊張したけど、いい思い出になりました」と明るく答えました。

また、年間紙面審査賞も、富士高・藤枝東など県内5校と共に「優良賞」を受賞しました。さて、震災の事についても触れたいと思います。

ここ、会津は地盤が固く死者は1名だったそうです。しかし、風評被害で会津の観光客は激減。茨城など近県から来る中学校の修学旅行が3分の2減に。宿泊先のホテルも20名の原発被災者の方が宿泊。4月当初は、100名を超えたといえます。また持参した「はかるくん」で大学構内の樹木下の草を測定。数値は、0.34マイクログロシーベルト。会津の中のホットスポットでした。(了)